



美容業

HAIR-DRESSING AND BEAUTY SALON

美容業とは

美容業は、日本標準産業分類において、「生活関連サービス業、娯楽業」(大分類)、「洗濯・理容・美容・浴場業」(中分類)に分類され、「主としてパーマメントウェーブ、結髪、化粧などの美容サービスを提供する事業所」と定義されています。

ネイルサービス業、リラクゼーション業(ヘッドセラピー等)、エステティック業(ボディケア等)などは、「その他の洗濯・理容・美容・浴場業」(中分類)に該当し、いわゆる美容院・美容室が属する「美容業」とは別の業種です。また、混同されがちですが、理容業は、「主として頭髪の刈り込み、顔そりなどの理容サービスを提供する事業所」のことで、美容業とは異なります。

美容師の仕事	理容師の仕事
パーマメントウェーブ、結髪、化粧等の方法により容姿を美しくすること(美容師法第2条に定義)	頭髪の刈込、顔そり等の方法により容姿を整えること(理容師法第1条の2に定義)

許認可

創業に伴い美容師免許を取得するケースはあまりありません。多くは、すでに美容師免許を取得している方が独立開業されるケースで、店舗開設の届出をすることによって開業が可能です。

現在、美容院でエステなど、美容業以外のサービスが1店舗で受けられるような営業形態も見受けられます。その場合、それぞれのサービスについて許認可が必要か確認する必要があります。利用者側から見るとよく似たサービスであっても、それぞれ必要な許認可等に違いがあるため、十分確認するようにしてください。

美容業届出に関する相談窓口：営業所の所在地管轄の保健所

point ！ 事業計画のポイント・留意点

美容院の場合、納得できる物件探しに時間を要することが多いため、余裕を持って準備をすることがポイントです。サービス提供者である美容師自身のスキルや経験によってリピート率に大きく影響するため、優秀な美容師を確保することが課題となる点に留意してください。



美容業(美容院) 創業計画書例

顧客番号 -
(創業関連保証・再挑戦支援保証用)

創業・再挑戦計画書

大阪信用保証協会 御中

令和
西暦 ●年 ●月 ●日
(どちらかに○印を付けてください)

(申込人)

創業関連保証・再挑戦支援保証の
申込みにあたり、以下のとおり創業・
再挑戦計画を提出します。

住 所 ○○市○○町○-○

会 社 名

氏名または
代表者名 大阪 花子

1. 事業概要

開業形態	<input checked="" type="radio"/> 個人事業 <input type="radio"/> 会社事業	商号(個人) 会社名(会社)	hair make FLOWER
開業(予定)住所	○○市○○町○-○		電話 06 (XXXX) XXXX
開業届出(個人) 設立登記(法人)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	開業(予定)年月日 設立(予定)年月日	令和 西暦 ●年 ●月 ●日
業 種	美容院	資 本 金	<small>(会社設立(予定)の場合)</small> 円
許 可 等 <small>[許可等取得が必要な場合]</small>	(種類) 美容所開設届 <small>(許可・免許・登録・認証の別を記入)</small>	(根拠法)	美容師法 <small>[取得すべき許可等の根拠法を記入(例)食品衛生法]</small>
従業員数	2 名	取 扱 品	カット、カラー、 パーマ 等
		仕 入 先	(株)○○ ○○(株)
開業動機・目的	専門学校卒業後、10年間美容師として経験を積み、自分を信頼してくれる顧客もできた。 勤め先の社長からのバックアップも得られることになり、理想の物件めどもできた。 従業員が働きがいのある環境を作ることで、満足度の高いサービスを提供する。		
開業に必要な知識、 技術、ノウハウの習得	10年の美容師経験で培った技術、顧客との信頼関係。 以前勤めていたチェーン店では、リピート率1位を獲得するほどの実績を残し、 従業員の研修指導の責任者も経験した。		
<small>(会社設立予定の場合)</small> 出資者・出資額			
事業協力者の住所・ 氏名・勤務先			

2. 創業準備の着手状況〔下記の該当事項に○印を付けて下さい〕

- ア 設備機械器具等発注済である。
- イ 土地・店舗を取得するための頭金等支払済みである。
- ウ 土地・店舗を賃借するための権利金・敷金支払済みである。
- エ 商品・原材料の仕入を行っている。
- オ 事業に必要な許認可を受けている。
- カ 事業に必要な許認可取得未了(許認可取得見込み(申請状況や取得予定時期等)を具体的に記入してください。)
(速やかに申請し、2か月以内に取得する。)
- キ その他(具体的に記入して下さい)

3. 必要な資金及び調達の方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額
設備資金 不動産取得費、内装工事費、敷金、入居保証金、機械設備、什器備品など(内訳) 入居保証金 2,500千円 内外装工事費 3,500千円 設備 3,000千円 備品 500千円	9,500千円	普通預金	1,500千円
		定期性預金	千円
		有価証券等	千円
		入居保証金等	2,500千円
		設備充当等	千円
		その他	千円
		小計(A)	4,000千円
		親戚・知人等からの借入(内訳)	千円
			千円
			千円
運転資金 仕入資金、経費支払資金など(内訳) 仕入資金 290千円 人件費 600千円 家賃 250千円 その他経費 360千円	1,500千円	金融機関からの借入(内訳)	
		〇〇銀行△△支店	7,000千円
			千円
			千円
			千円
			千円
			千円
			千円
		小計(B)	7,000千円
		合計	11,000千円

※おおよその額ではなく、契約書・見積書等に基づいた内容を記入してください。

自己資金から支払い済みの設備資金等を記入します。

今回の資金調達計画における借入金等を記入してください。

・仕入資金
創業時の仕入1か月分
・人件費 1か月分
・家賃 1か月分
・その他経費
経費1か月分(250千円)
+予備費110千円
※予備費を多くすることで、余裕のある計画としている。

※事業開始前または事業開始後2か月未満の場合は、創業に必要な資金を全て記載してください。
※左右の合計は、必ず一致させてください。

4. 収支計画(今後1年間分)

支	出	収	入
仕入高	3,670千円	売上高	21,589千円
外注工費	千円	工賃収入	千円
人件費	7,200千円	雑収入	千円
その他費用	6,000千円		
利益	4,719千円		
計	21,589千円	計	21,589千円

【客数・単価根拠より】
サービス 19,626千円
物販 1,963千円

売上の17%と設定

※個人事業の場合、事業主の給与は除きます。

※利益の計画額によっては、借入条件の見直し(本計画の場合、借入期間を短縮し、返済額を増額する)を検討しても良いでしょう。

5. 販売・仕入先

主な販売先・受注先	販売・受注予定額	回収方法	主な仕入先・外注先	仕入・外注予定額	支払方法
一般客	年 21,589千円	現金・カード	(株)〇〇	年 2,600千円	月末締め翌月〇日現金払
	年 千円		〇〇(株)	年 1,070千円	20日締め翌月〇日現金払
	年 千円			年 千円	

※回収方法・支払方法に加え、サイトがわかるよう具体的に記入してください。

6. 借入金等状況(※)

借入先等	資金用途	借入残高	返済期間	年間返済額
〇〇銀行	自動車ローン	3,600千円	36ヶ月	1,200千円
		千円	ヶ月	千円
		千円	ヶ月	千円
		千円	ヶ月	千円

(※)現在負担している非事業性を含む借入金等で、今回の資金調達計画によるもの以外をご記入ください。(経営者本人が負担している保証債務も含まれます)

7. その他(計画に関する補足説明がありましたらご記入してください)

子ども連れでも来店しやすいよう、絵本コーナーを設ける。
内装もウッド調にし、あたたかみのある店舗を目指す。
リピーターを増やすために、スタンプカードを発行し、シャンプー無料サービスなどを提供する。

■客数根拠

平日 3名(スタッフ)×3名(客数)×18日=162人
土日 3名(スタッフ)×4名(客数)×8日=96人
月当たり客数 合計 258人
認知度UPのため、6か月目より10%増の客数(283人/月)とする

見込顧客 158人(既存顧客)
新規顧客 SNSのつながり 500名×5%=25人
DM配布先 1,000名×5%=50人
※顧客リストあり
その他、新聞折込、ポスティング、駅前にて配布などにより25人 ※前職実績

■単価根拠

カット・カラー 4,000円 パーマ 8,000円
*カットのみ 70%×4,000円
*カット&カラー 15%×8,000円
*カット&パーマ 10%×12,000円
*カット&カラー&パーマ 5%×16,000円
平均単価 6,000円
その他物販で売上の10%を見込む ※前職実績
仕入=売上の17%(同業種平均)
人件費:300千円/月×2名
家賃:250千円/月
その他経費:250千円/月(通勤交通費30千円/月、光熱費90千円/月、ほか広告宣伝費、消耗品費、減価償却費、借入金利息など)